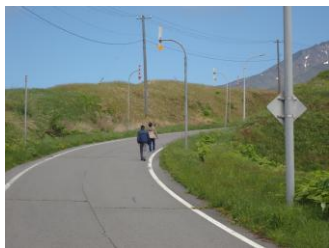




令和7年度利尻町防災訓練 訓練計画

令和7年5月25日(日)

【令和6年度利尻町防災訓練(仙法志地区)の様子】



- 1 令和7年度の訓練特性
- 2 訓練の概要
 - (1) 訓練の編成、服装等
 - (2) 訓練の内容
 - ア 情報伝達、住民避難
 - イ 段ボールベッド組立体験
 - ウ 炊き出し、非常食の喫食体験
 - エ 町備蓄品の紹介・体験
 - オ 救援物資受入れ訓練
 - カ 自衛隊人命救助セット(一部)紹介及び車両展示・試乗
 - キ 個別避難計画及び垂直避難の検証
 - ク 災害映像等視聴、津波ハザードマップ揭示
- 4 視察者行動予定
- 5 訓練の延期

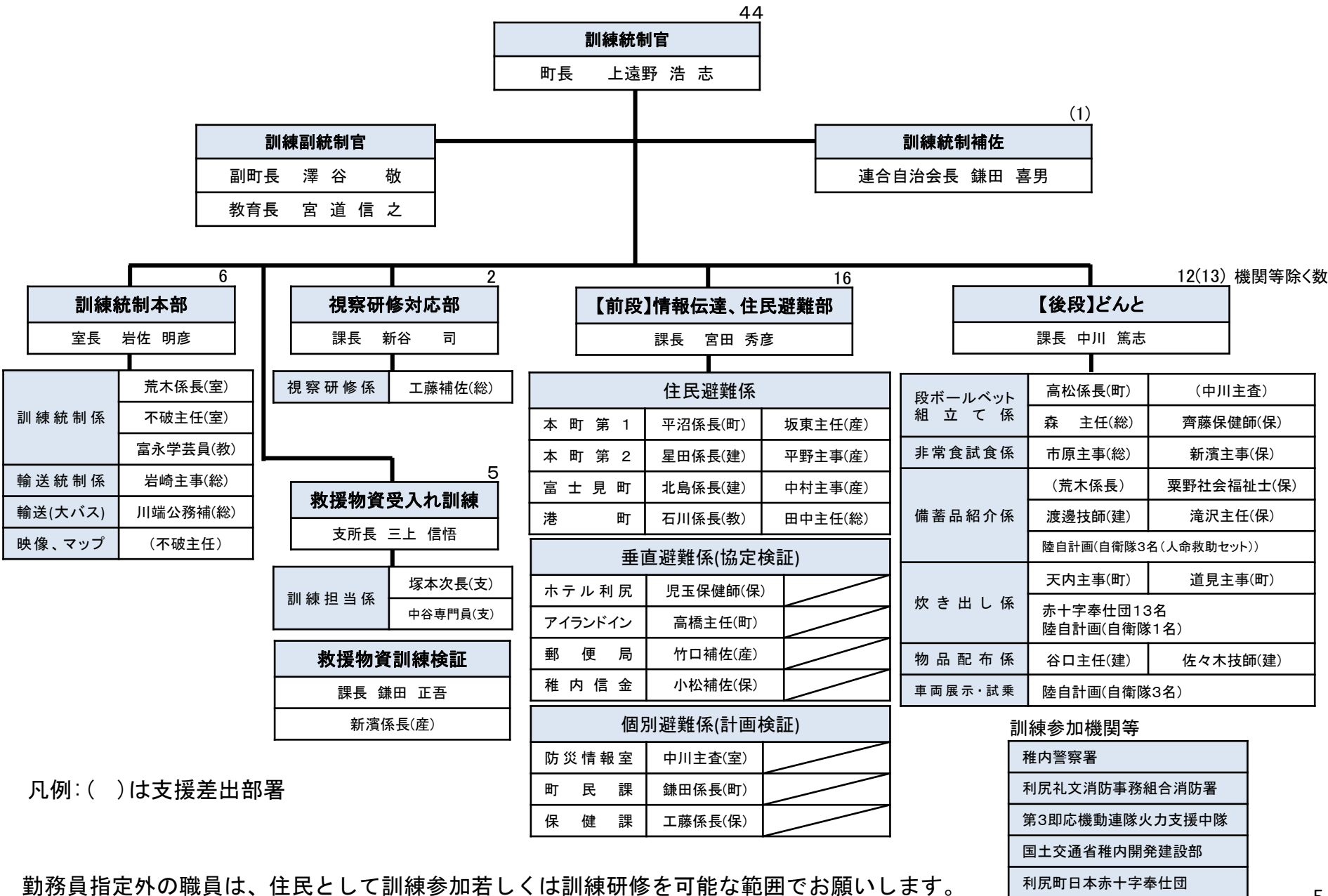
令和7年度の訓練特性

- ◎ 7年振りの防災訓練を再開して、今回は対象地区をかえて **4年連続**
(3年度計画するも新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)
- ◎ 自治会長 **アンケート** (令和5年度実施) をもとに訓練を計画
 - 訓練想定は、**地震・津波**
 - 訓練時期は、**5月(休日に実施)** など
- ◎ **前段**訓練と**後段**訓練に区分して実施
 - **前段訓練** . . . 主対象：本町第1、本町第2、富士見町、港町各自治会地域
・ 情報伝達、住民避難 (その他、杓形地域住民含む。)
→ 緊急地震速報～地震発生～大津波警報発表～高台への避難
 - ※ **個別避難計画** (令和4年度作成) の**検証**
 - ※ **垂直避難** (令和6年度協定締結) の**検証**
 - **後段訓練** . . . 杓形地区全地域が対象
 - ・ 段ボールベッド組立体験、炊き出し (豚汁、おにぎり) ・ 非常食試食、備蓄品紹介、自衛隊人命救助セット (一部) 紹介、自衛隊車両展示・試乗
 - ・ 国土交通省からの救援物資受入れ訓練
- ◎ 防災行政無線 (**IP告知端末、外部スピーカー**) により、**訓練対象地域 (杓形地区) のみ** 情報を放送 (情報伝達、住民避難訓練) するほか、町内全域に **緊急告知防災ラジオ** により **緊急起動放送 (起動検証)** を実施

訓練の概要

目的	防災に関する 知識の普及 を図るとともに防災意識を高めて、町の 防災力向上 に努める。		
日時	令和7年5月25日（日）11:00～12:30	場所	沓形地区及び利尻町交流促進施設どんと
想定	5月25日（日）11:04に北海道北西沖を震源（F02F03連動）とするM7.8の地震が発生し、 利尻町の最大震度は6強 が観測され、北海道日本海沿岸北部には 大津波警報が発表 された。		
訓練項目	前段 ▶ 情報伝達訓練 ▶ 住民避難 ※計画、協定検証	後段 ▶ 段ボールベッド組立体験 ▶ 炊き出し、非常食の喫食体験 ▶ 備蓄品の紹介、体験 ▶ 自衛隊人命救助セット紹介等 ▶ 救援物資受入れ訓練	参加機関等 ▶ 警察 ▶ 消防 ▶ 自衛隊 ▶ 国土交通省 ▶ 日本赤十字奉仕団
実施概要	前段訓練・・・発災当初の行動を一連の流れで実施 後段訓練・・・住民避難後の行動の一部を体験 利尻町交流促進施設（どんと） ▶ 段ボールベッド組立体験 ▶ 炊き出し、非常食の喫食体験 ▶ 備蓄品の紹介、体験 ▶ 自衛隊人命救助セット紹介 ▶ 救援物資受入れ訓練 炊き出し訓練 → 日本赤十字奉仕団により、豚汁を調理（自衛隊一部参加） → おにぎり作り体験		

訓練の編成 1/2



訓練の編成 2/2

◆ 各係等の任務

係 名 等		主 な 任 務
訓練統制係		訓練全般統制補佐、IP放送、緊急告知防災ラジオ放送、映像等に関すること。
輸送統制係		住民輸送全般及び記録写真撮影に関すること。
輸 送 係		シャトルバス(福祉バス)の運行に関すること。
映像、マップ係		会場における映像配信、ハザードマップ掲示等に関すること。
視察研修対応部		理事者等の視察及び記録写真撮影に関すること。(輸送含む。)
救援物資受入れ		・ 国交省(稚内開発建設部)と連携した救援物資受入れ訓練に参加 ※仙法志漁港 ・ 訓練状況の検証、記録写真撮影に関すること。
住民避難係		住民避難訓練状況の確認・支援及び記録写真撮影に関すること。 また、後段訓練へのスムーズな移行・実施に関すること。
垂直避難係		垂直避難者の支援、検証、記録写真撮影に関すること。
個別避難係		令和4年度作成の個別避難計画実証検証(2回目)、記録写真撮影に関すること。
ど ん と	体 験 係	段ボールベッド組み立て体験、記録写真撮影に関すること。
	非常食試食係	非常食の試食体験、記録写真撮影に関すること。
	備蓄品紹介係	町保有備蓄品の紹介、記録写真撮影に関すること。
	炊き出し係	豚汁等の調理及び配食、赤十字奉仕団と自衛隊の連携、記録写真撮影に関すること。
	物品配布係	物品受け取り希望者に対する配布、記録写真撮影に関すること。

勤務員等の乗車区分

凡例：青字は操縦手

区 分		車 両	乗 車 者	備 考
視察研修対応部車両		アルファード	町長、副町長、教育長、新谷課長、 工藤補佐	
訓練統制本部		防 アウトランダー	岩佐室長 、荒木係長、富永学芸員	
	訓練統制係	総 軽トラック	谷口主任、 佐々木技師	
	輸 送	福祉バス	川端公務補 、岩崎主事	
		ハイエース	(自衛隊貸出予定)	
救援物資受入れ訓練		防 トラック	塚本次長 、中谷専門員	
		支 トラック	三上支所長	
		産 エクストレイル	鎌田課長、 新濱係長	
情報伝達、住民避難部		町 ランサー	宮田課長	
	本町第1	企 アウトランダー	平沼係長、 坂東主任	
	本町第2	町 インプレッサ	星田係長、 平野主事	
	富士見町	建 アウトランダー	北島係長、 中村主事	
	港 町	保 タント	石川係長、 田中主任	
	垂直避難	総 ビッツ	児玉保健師 、高橋主任	
		地 タント	竹口補佐 、小松補佐	
	個別避難	福 ボクシー	中川主査、 鎌田係長 、 工藤係長	
どんと		支 ボクシー	中川課長、 森 主任 、齊藤保健師、市原主事、新濱主事、渡邊技師	
		観 ミニキャブ	栗野社会福祉士、滝沢主任	
		産 ミニキャブ	天内主事 、道見主事	
物品輸送車両(どんと)		消防トラックB	不破主任	
		ウニセントラック	高松係長	

服装について

◆ 勤務員 (役場勤務員)

- ・ ヘルメット
- ・ 利尻町防災服 (ネーム着用)
- ・ 腕章 (左腕着用)



◆ 携行品

係 名 等		携 行 品
訓練統制本部	岩佐室長	携帯無線機 (20CH)
訓練統制係	荒木係長	携帯無線機 (20CH)、カウンター
輸送統制係	岩崎主事	携帯無線機 (20CH)
輸送	川端さん	携帯無線機 (20CH)
どんと	中川課長	携帯無線機 (20CH)、カウンター
住民避難係	8 名	トランシーバー (CH地区毎)、緊急告知防災ラジオ、拡声器

訓練参加者の状況について

住 民	計
沓形地区等住民	約100名

関係機関等名	参加者数	計
警 察	7名	46名
消 防	5名	
自衛隊	10名	
国交省	11名	
赤十字奉仕団	13名	

役場職員	44名
------	-----

合計	約190名
----	-------

事前に参加者名簿等を入手できた場合は、その数を反映。基本的にはどんとで参加者を把握（自治会長アンケートにより、参加者名簿を提出しないことになっているため。）

訓練の内容(総括)

◆訓練の日程

区分	時間（基準）	訓練項目	場所	資料番号
前 段 訓 練	11:00～11:10 ※10分間	情報伝達 ・ 緊急地震速報 ・ シェイクアウト ・ 地震発生 ・ 大津波警報発表、解除	各住居周辺	①
	11:10～11:25 ※15分間	住民避難（高台への避難） ※一部の住民は <u>垂直避難</u>		
後 段 訓 練	11:25～00:40 ※15分間	「どんと」へ移動	どんと	②
	11:40～12:30 ※50分間	「どんと」での訓練 (体験、試食、備蓄品紹介など)		③

時 間	情 報 文	伝達方法	伝達者	備考
11:00 H	利尻町訓練、訓練 「チャイム音、緊急地震速報です、強い揺れに注意してください。」 訓練、訓練 「チャイム音、緊急地震速報です、強い揺れに注意してください。」	I P 電話及び防 災ラジオ	不破主任	・ I P 電話は事前録音 ・ 防災ラジオは肉声
11:02 H+2	利尻町訓練、訓練 「緊急地震速報が発表されました、身を守る行動をしてください。」 利尻町訓練、訓練 「緊急地震速報が発表されました、身を守る行動をしてください。」			
11:04 H+4	利尻町訓練、訓練 「地震発生、地震発生」 「利尻町の最大震度は6強、利尻町の最大震度は6強」 「津波に注意してください、津波に注意してください」			
11:06 H+6	利尻町訓練、訓練 「揺れがおさまりました」・・・(間を開ける) 「日本海北部に大津波警報が発表されました、高台に避難してください、すぐに逃げてください。」 利尻町訓練、訓練 「日本海北部に大津波警報が発表されました、高台に避難してください、すぐに逃げてください。」			
11:10 H+10	利尻町訓練、訓練 「大津波警報が解除されました。」 利尻町訓練、訓練 「大津波警報が解除されました。」			

時 間	情 報 文
11:00	利尻町訓練、訓練 「チャイム音、緊急地震速報です、強い揺れに注意してください。」 訓練、訓練 「チャイム音、緊急地震速報です、強い揺れに注意してください。」
11:02	利尻町訓練、訓練 「緊急地震速報が発表されました、身を守る行動をしてください。」 利尻町訓練、訓練 「緊急地震速報が発表されました、身を守る行動をしてください。」
11:04	利尻町訓練、訓練 「地震発生、地震発生」 「利尻町の最大震度は6強、利尻町の最大震度は6強」 「津波に注意してください、津波に注意してください」
11:06	利尻町訓練、訓練 「揺れがおさまりました」・・・(間を開ける) 「日本海北部に大津波警報が発表されました、高台に避難してください、すぐに逃げてください。」 利尻町訓練、訓練 「日本海北部に大津波警報が発表されました、高台に避難してください、すぐに逃げてください。」
11:10	利尻町訓練、訓練 「大津波警報が解除されました。」 利尻町訓練、訓練 「大津波警報が解除されました。」

身を守る⇒シェイクアウト等



※ それぞれの現状に合わせた行動(資料参照)



高台へ避難

緊急地震速報が発表されたら

あわてず、まず身の安全を！

緊急地震速報を見聞きしたとき、揺れを感じたときは
危険な場所から離れるなど、状況に応じて身の安全の確保を

屋内では

- ・頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- ・あわてて外に飛び出さない
- ・むりに火を消そうとしない



鉄道・バスでは

- ・つり革、手すりにしっかりつかまる



エレベーターでは

- ・最寄りの階に停止させ、すぐにおりる



屋外では

- ・ブロック塀の倒壊に注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意



車の運転中は

- ・急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす



⚠ 震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります

Yahoo!ニュース
オリジナル
監修：気象庁

後段訓練場所「どんと」への移動

徒歩で移動

自転車、自家用車等で移動

シャトルバスで移動

後段訓練
に参加

「どんと」

■ 自家用車の駐車は、ホテル利尻裏側駐車場を利用してください。

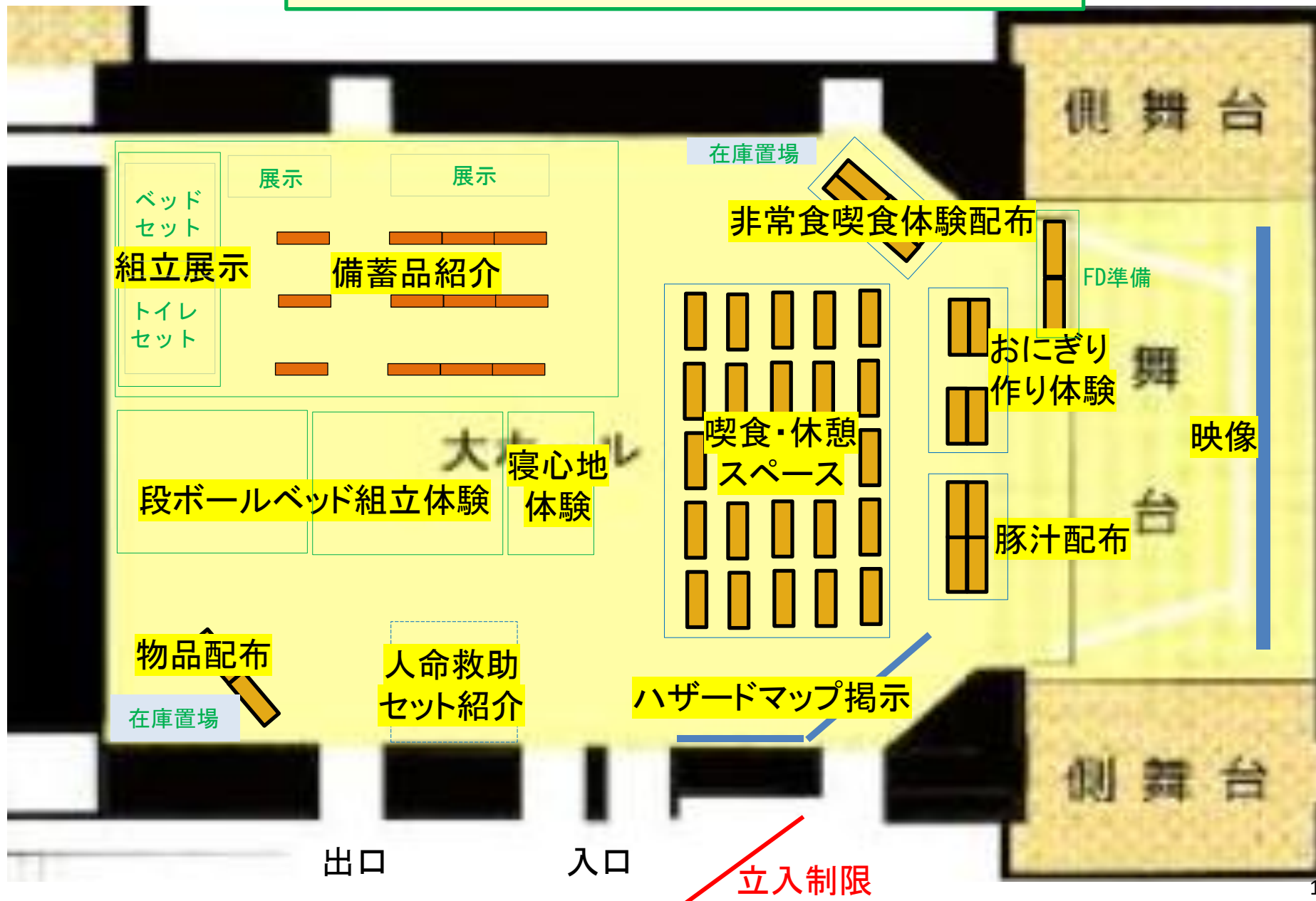
■ シャトルバス(福祉バス)は、栄浜から「どんと」までの間で往復、運行しますのでご利用ください。

→ 前段訓練が終わりましたら、道々沿いでバスを待って「手」を上げるなど合図してください。

→ バスは連続運行しています。始発は、栄浜自治会館を11時20分位に出発します。

■ 蘭泊から「どんと」までの間で送迎希望者がいましたら、訓練前の5月23日までにご連絡をお願いします。 連絡先:84-2345(防災情報室)

後段訓練場所「どんと」の会場(イメージ)



利尻高校ボランティア1名参加予定

段ボールベットの組立及び寝心地体験 ⇒ 職員が説明

◇ 組立て体験スペースを2ヶ所準備

◇ 寝心地体験場所を1ヶ所準備



日本赤十字奉仕団による豚汁作成

どんと1階「調理室」を使用

約200名分を調理



おにぎりの作成 ⇒ 訓練参加者が自ら作成体験

備蓄品のフリーズドライ(白飯)を使用

約200個分のFDを準備

① フリーズドライの白飯を準備 ⇒ 赤十字奉仕団、自衛隊が担当

② サランラップ、ビニール袋などを使っておにぎりを作成 ⇒ 訓練参加者

非常食の喫食体験 ⇒ 役場職員が準備

備蓄品

- ・ アルファ米
- ・ フリーズドライ（各種）
- ・ ビスケット
- ・ ようかん

ビュッフェ方式



備蓄品紹介(展示・体験) ⇒ 役場職員が説明

組立展示

T

トイレテント
組立トイレ
トイレ袋

簡易トイレ

B

段ボールベッド
パーティーション
マット、寝袋、毛布
避難所テント

避難所居住スペース

備蓄品紹介

K

- ❑ カセットコンロ&ガス
- ❑ ファイヤースクリーンバーナー
- ❑ 保温ポット
- ❑ ガス炊飯器
- ❑ やかん
- ❑ かまど
- ❑ 大鍋
- ❑ モーリアンヒート
- ❑ 食器セット
- ❑ サランラップ
- ❑ アルミホイル
- ❑ ビニール袋

W

- ❑ 石油ストーブ
- ❑ ジェットヒーター
- ❑ まきストーブ

感

- ❑ 非接触検温計
- ❑ パルスオキシメーター
- ❑ フェースシールド
- ❑ 感染防護衣
- ❑ アイソレーションガウン
- ❑ アクリル板
- ❑ 手指消毒液
- ❑ 除菌ペーパー&バケツ
- ❑ マスク
- ❑ 感染防護パーティーション

他

- ❑ 水
- ❑ 非常食
- ❑ 離乳食
- ❑ フリーズドライ
- ❑ アルファーマイ
- ❑ ビスケット
- ❑ ミルクビスケット
- ❑ ようかん
- ❑ ハロゲンライト
- ❑ 発電機(各種)
- ❑ 電気コード
- ❑ 扇風機
- ❑ ペーパー歯磨き
- ❑ からだ拭き
- ❑ 生理用品
- ❑ おむつ
- ❑ おしりふき
- ❑ ハンドソープ
- ❑ カイロ
- ❑ 簡易スリッパ
- ❑ コップろうそく
- ❑ 水タンク(各種)
- ❑ 救急箱
- ❑ 救護担架
- ❑ 土のう袋
- ❑ 拡声器
- ❑ リヤカー
- ❑ 山岳用ポール

備蓄品紹介(展示・体験) ⇒ 役場職員が展示・説明

体験

- エンジン式発電機のエンジンのかけ方
- ペーパー歯磨きによる歯磨き
- 救護担架の使い方

枠組

命のみなとネットワーク
(国土交通省の事業である、みなとを活用した災害対応支援)

【訓練概要】

訓練想定

M7.8の地震が発生し、**利尻町の最大震度は6強**が観測され、北海道日本海沿岸北部には**大津波警報が発表**されるとともに、島内の至る所で土砂崩れが発生し道々が寸断され、仙法志地区が孤立した。

訓練内容

孤立化した仙法志地区に国土交通省の船舶を活用して救援物資を輸送

輸送

海上

業務艇

陸上

支所トラック

荷揚げ港

仙法志漁港 護岸

人員

国交省

10名程度

役場

5名(検証2名含む。)

支援物資

糧食1,000食(20箱)



[仙法志漁港]

救援物資受入れ訓練 2/2

①

07:30出港

稚内

国交省「業務艇」



道警「警備艇」



〔国交省参加者の行動〕

支援物資輸送任務

06:45 稚内港発(フェリー)
08:25 鴛泊港着
08:30~08:50 鴛泊港から沓形港へ移動
09:00~09:20 沓形港で訓練準備
09:30~ 訓練開始

②

沓形港

09:00着港

〔道警「警備艇」の行動〕

警備及び支援物資輸送任務

業務艇と同時刻で稚内港から沓形港、仙法志漁港
まで行動
※ 仙法志漁港で仙法志駐在所に対する支援物資卸下

③

沓形

仙法志

09:30~10:25 役場から依頼受けた物資積載、仙法志漁港へ移動
10:10~10:40 仙法志漁港着、物資卸下、トラックへ積載

〔訓練終了後〕

10:40~11:00 陸路で「どんと」へ移動、後段訓練視察(道警2名輸送支援)

※ 仙法志漁港での訓練を町長視察予定(10:10~10:40)

映像(正面スクリーン)投影 ⇒ 訓練時、繰り返し映す

■ 緊急地震速報から避難の映像

■ 東日本大震災の映像

■ 能登半島震災の映像

人命救助システムⅡ型



エアジャッキ



エンジンカッタ



エンジンポンプ



エンジン式削岩機



コンテナ



コンテナ用発電機



サイレン付警報機



チェンソー



救助作業用照明具



油圧式カッター



油圧式ジャッキ



防災作業用マスク・
防護眼鏡セット



背負い式消火ポンプ



万能運搬具



フィルタ再生器



救助用ロープ



救助用油圧器具



携帯式使所



発電機



手動式ウインチ



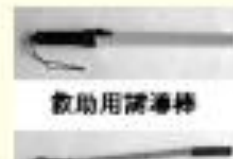
折り畳み式リヤカー



広域作業用照明具



台車



救助用諸漕棒



自衛隊車両の展示及び体験試乗

車両展示



パジェロ



体験試乗



重泊牽引車

体験試乗コース



個別避難計画検証

検証: 2名

津波警報解除

④ 高台到着時間は 時 分 秒

⑤ 福祉避難所へ避難

③ 出発時間は 時 分 秒

② 到着時間は 時 分 秒

① 自分の命を守る行動 (地域支援者)

② 避難

地震発生 時 分 秒

メモ(教訓含む。)

避難方法は 車、車椅子、徒歩、担架 その他()

垂直避難検証

検証: 4施設

④

津波警報解除

⑤

避難所へ避難

③

建物高層階
へ到着した
時間は

時 分 秒

メモ(教訓含む。)

- ・各ホテルは2階以上
- ・金融機関は入口まで

②



到着時間は

時 分 秒

地震発生

時 分 秒

①

自分の命を守る行動
(屋 内)

出発時間は

②

避難

物品配布 ⇒ 希望者に配布

備蓄品

- **飲み物**（備蓄水）
※ 1 本/人
- **子供用お菓子**（ミルクビスケット）
※ 小学生以下 1 個/人
- **非常食 (FD)** ※ 1 袋/人
- **マスク** ※ 1 箱/人



視察者行動予定

視察者：町長、副町長、(教育長)

時 間	内 容	場 所
10:00 ~ 10:05	訓練訓示(町長)	役場駐車場
10:05 ~ 10:20	仙法志漁港へ移動	(移 動)
10:20 ~ 10:45	救援物資受け入れ訓練視察 (国交省・道警関係者御礼含む。)	仙法志漁港
10:45 ~ 11:00	沓形へ移動	(移 動)
11:00 ~ 11:25	避難状況視察	沓形市街地
11:25 ~ 12:30	後段訓練視察 (自衛隊・赤十字奉仕団御礼含む。)	どんと

訓練の延期

◆感染症多数発生時(インフルエンザ、新型コロナ)

訓練に支障のある相応数の
患者が発生した場合

⇒ 訓練延期を検討

◆気象警報発表 → 訓練延期